

Act

Chapter 19

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1 Ἐγένετο δὲ, ἐν τῷ τὸν Ἀπολλῶ εἶναι ἐν Κορίνθῳ, Παῦλον,
起こった さて ~の-間に その (冠詞) アポロが いる ~に コリントにパウロは
[G1096](#) [G1161](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3588](#) [G0625](#) [G1510](#) [G1722](#) [G2882](#) [G3972](#)
διελθόντα τὰ ἀνωτερικὰ μέρη, ἐλθεῖν εἰς Ἔφεσον, καὶ εὗρεῖν τινας
通って その 上方の 地方を 来た ~へ エペソに そして 見つけた ある
[G1330](#) [G3588](#) [G0510](#) [G3313](#) [G2064](#) [G1519](#) [G2181](#) [G2532](#) [G2147](#) [G5100](#)
μαθητάς,
弟子たちを
[G3101](#)

アポロがコリントにいた時、パウロは奥地をとってエペソにきた。そして、ある弟子たちに出会って、

2 εἶπεν τε πρὸς αὐτούς, Εἰ Πνεῦμα Ἅγιον ἐλάβετε, πιστεύσαντες?
言った そして ~に 彼らに (疑問) 御霊を 聖なる 受けましたか 信じた-とき
[G3004](#) [G5037](#) [G4314](#) [G0846](#) [G1487](#) [G4151](#) [G0040](#) [G2983](#) [G4100](#)
οἱ δὲ πρὸς αὐτόν, Ἄλλ' οὐδ' εἰ Πνεῦμα Ἅγιον ἔστιν,
その しかし ~に 彼に むしろ ~さえも-ない (疑問) 御霊が 聖なる あるか-どうか
[G3588](#) [G1161](#) [G4314](#) [G0846](#) [G0235](#) [G3761](#) [G1487](#) [G4151](#) [G0040](#) [G1510](#)
ἠκούσαμεν.
聞いていません
[G0191](#)

彼らに「あなたがたは、信仰にはいつの時に、聖霊を受けたのか」と尋ねたところ、「いいえ、聖霊なるものがあることさえ、聞いたことがありません」と答えた。

3 εἶπεν τε, Εἰς τί οὖν ἐβαπτίσθητε? οἱ δὲ εἶπαν, Εἰς
言った そして 何の 何の では バプテスマを-受けましたか 彼らは そして 答えた ~への
[G3004](#) [G5037](#) [G1519](#) [G5101](#) [G3767](#) [G0907](#) [G3588](#) [G1161](#) [G3004](#) [G1519](#)
τὸ Ἰωάννου βάπτισμα.
その ヨハネの バプテスマを
[G3588](#) [G2491](#) [G0908](#)

「では、だれの名によってバプテスマを受けたのか」と彼がきくと、彼らは「ヨハネの名によるバプテスマを受けました」と答えた。

4 εἶπεν δὲ Παῦλος, Ἰωάννης ἐβάπτισεν βάπτισμα μετανοίας, τῷ λαῷ
言った そして パウロは ヨハネは 授けた バプテスマを 悔い改めの その 民に
[G3004](#) [G1161](#) [G3972](#) [G2491](#) [G0907](#) [G0908](#) [G3341](#) [G3588](#) [G2992](#)
λέγων, εἰς τὸν ἐρχόμενον μετ' αὐτόν, ἵνα πιστεύσωσιν, τοῦτ'
告げて ~を その 来られる-方を ~の-後に 自分の ~ように 信じるように すなわち
[G3004](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2064](#) [G3326](#) [G0846](#) [G2443](#) [G4100](#) [G3778](#)
ἔστιν, εἰς τὸν Ἰησοῦν.
それは ~を (冠詞) イエスを
[G1510](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2424](#)

そこで、パウロが言った、「ヨハネは悔改めのバプテスマを授けたが、それによって、自分のあとに来るかた、すなわち、イエスを信じるように、人々に勧めたのである」。

5 ἀκούσαντες δὲ, ἐβαπτίσθησαν εἰς τὸ ὄνομα τοῦ
 聞いて そして バプテスマを-受けた ~の-名に-おいて その 名に-おいて (冠詞)
[G0191](#) [G1161](#) [G0907](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3686](#) [G3588](#)

Κυρίου Ἰησοῦ.
 主 イエスの
[G2962](#) [G2424](#)

人々はこれを聞いて、主イエスの名によるバプテスマを受けた。

6 καὶ ἐπιθέντος αὐτοῖς τοῦ Παύλου [τὰς] χεῖρας, ἦλθε τὸ Πνεῦμα
 そして 置いた-とき 彼らに (冠詞) パウロが (冠詞) 手を 来た (冠詞) 御霊が
[G2532](#) [G2007](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3972](#) [G3588](#) [G5495](#) [G2064](#) [G3588](#) [G4151](#)

τὸ Ἅγιον ἐπ' αὐτούς; ἐλάλουν τε γλώσσαις καὶ ἐπροφήτευσον.
 (冠詞) 聖なる ~の-上に 彼らに 語り出した そして 異言で そして 預言した
[G3588](#) [G0040](#) [G1909](#) [G0846](#) [G2980](#) [G5037](#) [G1100](#) [G2532](#) [G4395](#)

そして、パウロが彼らの上に手をおくと、聖霊が彼らにくんだり、それから彼らは異言を語ったり、預言をしたりし出した。

7 ἦσαν δὲ οἱ πάντες ἄνδρες ὡσεὶ δώδεκα.
 いた そして その すべての 男たちは およそ 十二人であった
[G1510](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3956](#) [G0435](#) [G5616](#) [G1427](#)

その人たちはみんなで十二人ほどであった。

8 Εἰσελθὼν δὲ εἰς τὴν συναγωγὴν, ἐπαρρησιάζετο, ἐπὶ μῆνας τρεῖς,
 入って そして ~に その 会堂に 大胆に-語った ~の間 月 三か月
[G1525](#) [G1161](#) [G1519](#) [G3588](#) [G4864](#) [G3955](#) [G1909](#) [G3376](#) [G5140](#)

διαλεγόμενος, καὶ πείθων [τὰ] περὶ τῆς βασιλείας τοῦ Θεοῦ.
 論じ そして 説得した (冠詞) ~について その 神の国に-ついて (冠詞) 神の
[G1256](#) [G2532](#) [G3982](#) [G3588](#) [G4012](#) [G3588](#) [G0932](#) [G3588](#) [G2316](#)

それから、パウロは会堂にはいって、三か月のあいだ、大胆に神の国について論じ、また勧めをした。

9 ὡς δὲ τινες ἐσκληρύνοντο καὶ ἠπείθουν, κακολογοῦντες τὴν
 しかし ある者たちは ある者たちは かたくなになり そして 信じなかった 悪く-言って その
[G5613](#) [G1161](#) [G5100](#) [G4645](#) [G2532](#) [G0544](#) [G2551](#) [G3588](#)

Ὁδὸν, ἐνώπιον τοῦ πλήθους, ἀποστάς ἀπ' αὐτῶν, ἀφώρισεν, τοὺς
 この-道を ~の-前で その 群衆の 離れて ~から 彼らから 分けた その
[G3598](#) [G1799](#) [G3588](#) [G4128](#) [G0868](#) [G0575](#) [G0846](#) [G0873](#) [G3588](#)

μαθητάς, καθ' ἡμέραν διαλεγόμενος ἐν τῇ σχολῇ Τυράννου.
 弟子たちを 毎 日 論じた ~の-中で その 講堂で ツラノの
[G3101](#) [G2596](#) [G2250](#) [G1256](#) [G1722](#) [G3588](#) [G4981](#) [G5181](#)

ところが、ある人たちは心をかたくなにして、信じようとせず、会衆の前でこの道をあしざまに言ったので、彼は弟子たちを引き連れて、その人たちから離れ、ツラノの講堂で毎日論じた。

10 τοῦτο δὲ ἐγένετο ἐπὶ ἔτη δύο, ὥστε πάντας τοὺς κατοικοῦντας
 これはそして続いた ~の間 年 二年 その-結果 すべての (冠詞) 住む-者たちが
[G3778](#) [G1161](#) [G1096](#) [G1909](#) [G2094](#) [G1417](#) [G5620](#) [G3956](#) [G3588](#) [G2730](#)

τὴν Ἀσίαν ἀκοῦσαι τὸν λόγον τοῦ Κυρίου, Ἰουδαίους τε καὶ
 (冠詞) アジアに 聞いた (冠詞) 言葉を (冠詞) 主の ユダヤ人も (接続) そして
[G3588](#) [G0773](#) [G0191](#) [G3588](#) [G3056](#) [G3588](#) [G2962](#) [G2453](#) [G5037](#) [G2532](#)

Ἕλληνας,
 ギリシヤ人も
[G1672](#)

それが二年間も続いたので、アジアに住んでいる者は、ユダヤ人もギリシヤ人も皆、主の言を聞いた。

11 Δυνάμεις τε οὐ τὰς τυχοῦσας, ὁ Θεὸς ἐποίει διὰ
 力ある-わざを また 普通-でない (冠詞) 普通-でない (冠詞) 神は 行った ~を通して
[G1411](#) [G5037](#) [G3756](#) [G3588](#) [G5177](#) [G3588](#) [G2316](#) [G4160](#) [G1223](#)

τῶν χειρῶν Παύλου,
 (冠詞) 手をパウロの
[G3588](#) [G5495](#) [G3972](#)

神は、パウロの手によって、異常な力あるわざを次々になされた。

12 ὥστε καὶ ἐπὶ τοὺς ἀσθενοῦντας ἀποφέρεισθαι ἀπὸ τοῦ
 その-結果 さえも ~の上に (冠詞) 病人たちに 持って-行かれた ~から (冠詞)
[G5620](#) [G2532](#) [G1909](#) [G3588](#) [G0770](#) [G0667](#) [G0575](#) [G3588](#)

χρωτὸς αὐτοῦ σουδάρια ἢ σιμικίνθια, καὶ ἀπαλλάσσεσθαι ἀπ' αὐτῶν
 肌から 彼の 手ぬぐいや あるいは 前掛けが そして 去った ~から 彼らから
[G5559](#) [G0846](#) [G4676](#) [G2228](#) [G4612](#) [G2532](#) [G0525](#) [G0575](#) [G0846](#)

τὰ νόσους, τὰ τε πνεύματα τὰ πονηρὰ ἐκπορεύεσθαι.
 (冠詞) 病気は (冠詞) また 悪霊たちも (冠詞) 悪い 出て-行った
[G3588](#) [G3554](#) [G3588](#) [G5037](#) [G4151](#) [G3588](#) [G4190](#) [G1607](#)

たとえば、人々が、彼の身につけている手ぬぐいや前掛けを取って病人にあてると、その病気が除かれ、悪霊が出て行くのであった。

13 Ἐπεχείρησαν δὲ τινες καὶ τῶν περιερχομένων Ἰουδαίων,
 試みた しかし ある者たちが また (冠詞) 巡回する ユダヤ人の
[G2021](#) [G1161](#) [G5100](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4022](#) [G2453](#)

ἐξορκιστῶν, ὀνομάζειν ἐπὶ τοὺς ἔχοντας τὰ πνεύματα τὰ
 祓魔師たちが 唱えることを ~に-対して (冠詞) 持っている-者に (冠詞) 霊を (冠詞)
[G1845](#) [G3687](#) [G1909](#) [G3588](#) [G2192](#) [G3588](#) [G4151](#) [G3588](#)

πονηρὰ, τὸ ὄνομα τοῦ Κυρίου Ἰησοῦ, λέγοντες, Ὅρκίζω ὑμᾶς,
 悪い (冠詞) 名を (冠詞) 主 イエスの 言って 命じる おまえたちに
[G4190](#) [G3588](#) [G3686](#) [G3588](#) [G2962](#) [G2424](#) [G3004](#) [G3726](#) [G4771](#)

τὸν Ἰησοῦν, ὃν Παῦλος κηρύσσει.
 (冠詞) イエスに-よって その パウロが 宣べ伝える
[G3588](#) [G2424](#) [G3739](#) [G3972](#) [G2784](#)

そこで、ユダヤ人のまじない師で、遍歴している者たちが、悪霊につかれている者にむかって、主イエスの名をとえ、「パウロの宣べ伝えているイエスによって命じる。出て行け」と、ためしに言ってみた。

14 ἦσαν δέ τινος Σκευᾶ, Ἰουδαίου ἀρχιερέως, ἑπτὰ υἱοί, τοῦτο
 いた そして ある スケワという ユダヤ人の 祭司長の 七人の 息子たちが これを
[G1510](#) [G1161](#) [G5100](#) [G4630](#) [G2453](#) [G0749](#) [G2033](#) [G5207](#) [G3778](#)

ποιοῦντες,
 していた
[G4160](#)

ユダヤの祭司長スケワという者の七人のむすこたちも、そんなことをしていた。

15 ἀποκριθὲν δὲ, τὸ πνεῦμα τὸ πονηρὸν εἶπεν αὐτοῖς Τὸν, [μὲν]
 答えて しかし その 霊は (冠詞) 悪い 言った 彼らに (冠詞) 一方では
[G0611](#) [G1161](#) [G3588](#) [G4151](#) [G3588](#) [G4190](#) [G3004](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3303](#)

Ἰησοῦν γινώσκω, καὶ τὸν Παῦλον ἐπίσταμαι; ὑμεῖς δὲ, τίνες
 イエスは 知っている そして (冠詞) パウロも よく-知っている おまえたちは しかし 何者
[G2424](#) [G1097](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3972](#) [G1987](#) [G4771](#) [G1161](#) [G5101](#)

ἐστέ?
 なのか
[G1510](#)

すると悪霊がこれに対して言った、「イエスなら自分は知っている。パウロもわかっている。だが、おまえたちは、いったい何者だ」。

16 καὶ ἐφαλόμενος ὁ ἄνθρωπος ἐπ' αὐτοὺς, ἐν ᾧ ἦν τὸ
 そして 飛びかかって その 人は ~に 彼らに ~の-中の その いた (冠詞)
[G2532](#) [G2177](#) [G3588](#) [G0444](#) [G1909](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3739](#) [G1510](#) [G3588](#)

πνεῦμα τὸ πονηρὸν, κατακυριεύσας ἀμφοτέρων, ἴσχυσεν κατ' αὐτῶν,
 霊が (冠詞) 悪い 打ち負かして 両方を 勝った ~に-対して 彼らに
[G4151](#) [G3588](#) [G4190](#) [G2634](#) [G0297](#) [G2480](#) [G2596](#) [G0846](#)

ὥστε γυμνοὺς καὶ τετραυματισμένους ἐκφυγεῖν ἐκ τοῦ οἴκου ἐκείνου.
 その-結果 裸で そして 傷を-負って 逃げ出した ~から その 家から その
[G5620](#) [G1131](#) [G2532](#) [G5135](#) [G1628](#) [G1537](#) [G3588](#) [G3624](#) [G1565](#)

そして、悪霊につかれている人が、彼らに飛びかかり、みんなを押えつけて負かしたので、彼らは傷を負ったまま裸になって、その家を逃げ出した。

17 τοῦτο δὲ ἐγένετο γνωστὸν πᾶσιν Ἰουδαίοις τε καὶ
 この-ことは そして 知れ渡った 知られた すべての ユダヤ人にも (接続) そして
[G3778](#) [G1161](#) [G1096](#) [G1110](#) [G3956](#) [G2453](#) [G5037](#) [G2532](#)

Ἕλλησιν. τοῖς κατοικοῦσιν τὴν Ἔφεσον, καὶ ἐπέπεσεν φόβος
 ギリシヤ人にも (冠詞) 住んでいる (冠詞) エペソに そして 落ちた 恐れが
[G1672](#) [G3588](#) [G2730](#) [G3588](#) [G2181](#) [G2532](#) [G1968](#) [G5401](#)

ἐπὶ πάντα αὐτούς, καὶ ἐμεγαλύνετο τὸ ὄνομα τοῦ Κυρίου Ἰησοῦ.
 ~の-上に すべての 彼らに そして あがめられた その 名が (冠詞) 主 イエスの
[G1909](#) [G3956](#) [G0846](#) [G2532](#) [G3170](#) [G3588](#) [G3686](#) [G3588](#) [G2962](#) [G2424](#)

このことがエペソに住むすべてのユダヤ人やギリシヤ人に知れわたって、みんな恐怖に襲われ、そして、主イエスの名があがめられた。

18 πολλοί τε τῶν πεπιστευκότων ἤρχοντο, ἐξομολογούμενοι καὶ
 多くの また (冠詞) 信じた-者たちが 来て 告白し そして
[G4183](#) [G5037](#) [G3588](#) [G4100](#) [G2064](#) [G1843](#) [G2532](#)

ἀναγγέλλοντες τὰς πράξεις αὐτῶν.
 明らかにした (冠詞) 行いを 自分たちの
[G0312](#) [G3588](#) [G4234](#) [G0846](#)

また信者になった者が大ぜいきて、自分の行為を打ちあげて告白した。

- 19 ἱκανοὶ δὲ τῶν τὰ περίεργα πραξάντων, συνενέγκαντες τὰς
多くの また (冠詞) (冠詞) 魔術を 行った-者たちが 集めて (冠詞)
[G2425](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3588](#) [G4021](#) [G4238](#) [G4851](#) [G3588](#)
- βίβλους, κατέκαιον ἐνώπιον πάντων. καὶ συνεψήφισαν τὰς τιμὰς αὐτῶν,
書物を 焼いた ~の-前で すべての-人の そして 計算した (冠詞) 値段を その
[G0976](#) [G2618](#) [G1799](#) [G3956](#) [G2532](#) [G4860](#) [G3588](#) [G5092](#) [G0846](#)
- καὶ εὖρον ἀργυρίου μυριάδας πέντε.
そして 分かった 銀貨 五万の 五万
[G2532](#) [G2147](#) [G0694](#) [G3461](#) [G4002](#)

それから、魔術を行っていた多くの者が、魔術の本を持ち出してきては、みんなの前で焼き捨てた。その値段を総計したところ、銀五万にも上ることがわかった。

- 20 Οὕτως κατὰ κράτος τοῦ Κυρίου ὁ λόγος ἤϋξανεν καὶ
このように ~に-従って 力強く (冠詞) 主の (冠詞) 言葉は 成長し そして
[G3779](#) [G2596](#) [G2904](#) [G3588](#) [G2962](#) [G3588](#) [G3056](#) [G0837](#) [G2532](#)
- ἴσχυεν.
力を-増した
[G2480](#)

このようにして、主の言はますます盛んにひろまり、また力を増し加えていった。

- 21 Ὡς δὲ ἐπληρώθη ταῦτα, ἔθετο ὁ Παῦλος ἐν
これらが そして 成し遂げられた-とき これらの-こと 定めた (冠詞) パウロは ~の-中で
[G5613](#) [G1161](#) [G4137](#) [G3778](#) [G5087](#) [G3588](#) [G3972](#) [G1722](#)
- τῷ πνεύματι, διελθὼν τὴν Μακεδονίαν καὶ Ἀχαΐαν, πορεύεσθαι εἰς
その 霊に-おいて 通って (冠詞) マケドニアと そして アカイアを 行こうと ~へ
[G3588](#) [G4151](#) [G1330](#) [G3588](#) [G3109](#) [G2532](#) [G0882](#) [G4198](#) [G1519](#)
- Ἱεροσόλυμα, εἰπὼν, ὅτι Μετὰ τὸ γενέσθαι με ἐκεῖ, δεῖ
エルサレムへ 言って (引用) ~の-後 (冠詞) なった 私が そこに ~ねばならない
[G2414](#) [G3004](#) [G3754](#) [G3326](#) [G3588](#) [G1096](#) [G1473](#) [G1563](#) [G1163](#)
- με καὶ Ῥώμην ἰδεῖν.
私は また ローマをも 見なければならぬ
[G1473](#) [G2532](#) [G4516](#) [G3708](#)

これらの事があった後、パウロは御霊に感じて、マケドニア、アカヤをとおって、エルサレムへ行く決心をした。そして言った、「わたしは、そこに行ったのち、ぜひローマをも見なければならぬ」。

- 22 ἀποστείλας δὲ εἰς τὴν Μακεδονίαν, δύο τῶν διακονούντων αὐτῷ,
遣わして そして ~へ (冠詞) マケドニアへ 二人の (冠詞) 仕える-者を 彼に
[G0649](#) [G1161](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3109](#) [G1417](#) [G3588](#) [G1247](#) [G0846](#)
- Τιμόθεον καὶ Ἔραστον, αὐτὸς ἐπέσχευεν χρόνον εἰς τὴν Ἀσίαν.
テモテと そして エラストを 彼自身は とどまった しばらく ~に (冠詞) アジアに
[G5095](#) [G2532](#) [G2037](#) [G0846](#) [G1907](#) [G5550](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0773](#)

そこで、自分に仕えている者の中から、テモテとエラストとのふたりを、まずマケドニアに送り出し、パウロ自身は、なおしばらくアジアにとどまった。

- 23 Ἐγένετο δὲ, κατὰ τὸν καιρὸν ἐκεῖνον, τάραχος οὐκ ὀλίγος
 起こった そして その (冠詞) 時に その 騒動が 少なからぬ 少ない
[G1096](#) [G1161](#) [G2596](#) [G3588](#) [G2540](#) [G1565](#) [G5017](#) [G3756](#) [G3641](#)
- περὶ τῆς Ὁδοῦ.
 ~について この この-道に-ついて
[G4012](#) [G3588](#) [G3598](#)

そのころ、この道について容易ならぬ騒動が起きた。

- 24 Δημήτριος γάρ τις ὀνόματι, ἀργυροκόπος, ποιῶν ναοὺς ἀργυροῦς
 なぜなら なぜなら ある 名の 銀細工師で 作る 神殿の-模型を 銀の
[G1216](#) [G1063](#) [G5100](#) [G3686](#) [G0695](#) [G4160](#) [G3485](#) [G0693](#)
- Ἀρτέμιδος, παρείχετο τοῖς τεχνίταις οὐκ ὀλίγην ἐργασίαν;
 アルテミスの もたらしていた その 職人たちに 少ない 少ない 利益を
[G0735](#) [G3930](#) [G3588](#) [G5079](#) [G3756](#) [G3641](#) [G2039](#)

そのいきさつは、こうである。デメテリオという銀細工人が、銀でアルテミス神殿の模型を造って、職人たちに少なからぬ利益を得させていた。

- 25 οὓς συναθροίσας, καὶ τοὺς περὶ τὰ τοιαῦτα ἐργάτας, εἶπεν,
 彼らを 集めて そして (冠詞) ~に-関する その 同様の 職人たちを 言った
[G3739](#) [G4867](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4012](#) [G3588](#) [G5108](#) [G2040](#) [G3004](#)
- Ἄνδρες, ἐπίστασθε ὅτι ἐκ ταύτης τῆς ἐργασίας ἢ εὐπορία
 皆さん 知っている-とおり (引用) ~から この (冠詞) 商売から (冠詞) 繁栄が
[G0435](#) [G1987](#) [G3754](#) [G1537](#) [G3778](#) [G3588](#) [G2039](#) [G3588](#) [G2142](#)
- ἡμῖν ἐστίν.
 私たちに あるのです
[G1473](#) [G1510](#)

この男がその職人たちや、同類の仕事をしていた者たちを集めて言った、「諸君、われわれがこの仕事で、金もうけをしていることは、ご承知のとおりだ。

- 26 καὶ θεωρεῖτε καὶ ἀκούετε ὅτι οὐ μόνον
 そして 見て また 聞いている-とおり (引用) ~だけ-でなく ~だけ-でなく
[G2532](#) [G2334](#) [G2532](#) [G0191](#) [G3754](#) [G3756](#) [G3440](#)
- Ἐφέσου, ἀλλὰ σχεδὸν πάσης τῆς Ἀσίας, ὁ Παῦλος, οὗτος
 エペソだけ-でなく むしろ ほとんど すべての (冠詞) アジア中で このパウロが この者が
[G2181](#) [G0235](#) [G4975](#) [G3956](#) [G3588](#) [G0773](#) [G3588](#) [G3972](#) [G3778](#)
- πέισας, μετέστησεν ἰκανὸν ὄχλον, λέγων ὅτι οὐκ εἰσὶν θεοὶ,
 説き伏せて 変えた 多くの 群衆を 言って (引用) ~ではない 神々ではない 神々は
[G3982](#) [G3179](#) [G2425](#) [G3793](#) [G3004](#) [G3754](#) [G3756](#) [G1510](#) [G2316](#)
- οἱ διὰ χειρῶν γινόμενοι.
 (冠詞) ~で 手で 造られたものは
[G3588](#) [G1223](#) [G5495](#) [G1096](#)

しかるに、諸君の見聞きしているように、あのパウロが、手で造られたものは神様ではないなどと言って、エペソばかりか、ほとんどアジア全体にわたって、大ぜいの人々を説きつけて誤らせた。

27 οὐ μόνον δὲ τοῦτο κινδυνεύει ἡμῖν, τὸ μέρος εἰς
 ~だけ-でなく ~だけ-でなく しかし この-ことは 危険がある 私たちに この 商売が ~に
[G3756](#) [G3440](#) [G1161](#) [G3778](#) [G2793](#) [G1473](#) [G3588](#) [G3313](#) [G1519](#)

ἀπελεγμὸν ἐλθεῖν, ἀλλὰ καὶ τὸ τῆς μεγάλης θεᾶς Ἄρτεμιδος ἱερὸν,
 評判を-失う ことに むしろ また (冠詞) (冠詞) 偉大な 女神 アルテミスの 神殿さえも
[G0557](#) [G2064](#) [G0235](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3588](#) [G3173](#) [G2299](#) [G0735](#) [G2411](#)

εἰς οὐθὲν λογισθῆναι, μέλλειν τε καὶ καθαιρεῖσθαι τῆς
 ~と 無と 見なされ しようとしている そして また 引き降ろされる その
[G1519](#) [G3762](#) [G3049](#) [G3195](#) [G5037](#) [G2532](#) [G2507](#) [G3588](#)

μεγαλειότητος αὐτῆς, ἦν ὅλη ἡ Ἀσία καὶ ἡ οἰκουμένη
 威光が 彼女の その 全 (冠詞) アジアと そして (冠詞) 全世界が
[G3168](#) [G0846](#) [G3739](#) [G3650](#) [G3588](#) [G0773](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3625](#)

σέβεται.
 崇拝している
[G4576](#)

これは、お互の仕事に悪評が立つおそれがあるばかりか、大女神アルテミスの宮も軽んじられ、ひいては全アジア、いや全世界が拜んでいるこの大女神のご威光さえも、消えてしまいそうである」。

28 Ἀκούσαντες δὲ, καὶ γενόμενοι πλήρεις θυμοῦ, ἔκραζον λέγοντες, Μεγάλη
 聞いて そして そして なった 満ちた 怒りに 叫んだ 言って 偉大なるかな
[G0191](#) [G1161](#) [G2532](#) [G1096](#) [G4134](#) [G2372](#) [G2896](#) [G3004](#) [G3173](#)

ἡ Ἄρτεμις Ἐφεσίων.
 (冠詞) アルテミスは エペソ人の
[G3588](#) [G0735](#) [G2180](#)

これを聞くと、人々は怒りに燃え、大声で「大いなるかな、エペソ人のアルテミス」と叫びつづけた。

29 καὶ ἐπλήσθη ἡ πόλις τῆς συγχύσεως; ὤρμησάν τε ὁμοθυμαδὸν
 そして 満ちた その 町は (冠詞) 混乱に 突進した そして 一斉に
[G2532](#) [G4130](#) [G3588](#) [G4172](#) [G3588](#) [G4799](#) [G3729](#) [G5037](#) [G3661](#)

εἰς τὸ θέατρον, συναρπάσαντες Γάϊον καὶ Ἀρίσταρχον, Μακεδόνας,
 ~へ その 劇場に つかまえて ガイオと そして アリスタルコを マケドニア人で
[G1519](#) [G3588](#) [G2302](#) [G4884](#) [G1050](#) [G2532](#) [G0708](#) [G3110](#)

συνεκδήμους Παύλου.
 パウロの-同行者 パウロの
[G4898](#) [G3972](#)

そして、町中が大混乱に陥り、人々はパウロの道連れであるマケドニア人ガイオとアリスタルコとを捕えて、いっせいに劇場へなだれ込んだ。

30 Παύλου δὲ, βουλομένου εἰσελθεῖν εἰς τὸν δῆμον; οὐκ
 パウロは しかし 望んで 入ろうと-した ~の-中に その 民衆の-中に ~ない
[G3972](#) [G1161](#) [G1014](#) [G1525](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1218](#) [G3756](#)

εἴων αὐτὸν οἱ μαθηταί,
 許さなかった 彼を (冠詞) 弟子たちは
[G1439](#) [G0846](#) [G3588](#) [G3101](#)

パウロは群衆の中には行って行こうとしたが、弟子たちがそれをさせなかった。

31 τινές δὲ καὶ τῶν Ἀσιαρχῶν, ὄντες αὐτῷ φίλοι, πέμψαντες
 ある また ~も (冠詞) アジア州の-指導者たちも ~であった 彼の 友人で 使いを-送って
[G5100](#) [G1161](#) [G2532](#) [G3588](#) [G0775](#) [G1510](#) [G0846](#) [G5384](#) [G3992](#)

πρὸς αὐτὸν, παρεκάλουν μὴ δοῦναι ἑαυτὸν εἰς τὸ
 ~に 彼に 懇願した ~ないように 出て-行かないように 自らを ~の-中に その
[G4314](#) [G0846](#) [G3870](#) [G3361](#) [G1325](#) [G1438](#) [G1519](#) [G3588](#)

θέατρον.
 劇場に
[G2302](#)

| アジャ州の議員で、パウロの友人であった人たちも、彼に使をよこして、劇場には行って行かないようにと、しきりに頼んだ。

32 ἄλλοι μὲν οὖν ἄλλο τι ἔκραζον; ἦν γὰρ ἡ
 ある者たちは 一方では それゆえ 別の-ことを 何か 叫んでいた あった なぜなら その
[G0243](#) [G3303](#) [G3767](#) [G0243](#) [G5100](#) [G2896](#) [G1510](#) [G1063](#) [G3588](#)

ἐκκλησία συγκεχυμένη, καὶ οἱ πλείους οὐκ ᾔδεισαν τίνας
 集会は 混乱しており そして (冠詞) 大多数は ~ない 知らなかった 何の-ために
[G1577](#) [G4797](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4119](#) [G3756](#) [G1492](#) [G5101](#)

ἐνεκα συνελήλυθεισαν.
 何の-ために 集まったのか
[G1752](#) [G4905](#)

| 中では、集会が混乱に陥ってしまって、ある者はこのことを、ほかの者はあのことを、どなりつづけていたので、大多数の者は、なんのために集まったのかも、わからないでいた。

33 ἐκ δὲ τοῦ ὄχλου συνεβίβασαν Ἀλέξανδρον, προβαλόντων αὐτὸν
 ~から そして その 群衆から 引き出した アレクサンドロを 押し出した 彼を
[G1537](#) [G1161](#) [G3588](#) [G3793](#) [G4822](#) [G0223](#) [G4261](#) [G0846](#)

τῶν Ἰουδαίων. ὁ δὲ Ἀλέξανδρος, κατασείσας τὴν χεῖρα,
 (冠詞) ユダヤ人たちが (冠詞) そして アレクサンドロは 手を-振って (冠詞) 手を
[G3588](#) [G2453](#) [G3588](#) [G1161](#) [G0223](#) [G2678](#) [G3588](#) [G5495](#)

ἤθελεν ἀπολογεῖσθαι τῷ δήμῳ.
 望んだ 弁明しよう と その 民衆に
[G2309](#) [G0626](#) [G3588](#) [G1218](#)

| そこで、ユダヤ人たちが、前に押し出したアレクサンデルなる者を、群衆の中のある人たちが促したため、彼は手を振って、人々に弁明を試みようとした。

34 ἐπιγνόντες δὲ ὅτι Ἰουδαῖός ἐστιν, φωνὴ ἐγένετο μία ἐκ
 知った-とき しかし (引用) ユダヤ人だと であると 声が 起こった 一つの ~から
[G1921](#) [G1161](#) [G3754](#) [G2453](#) [G1510](#) [G5456](#) [G1096](#) [G1520](#) [G1537](#)

πάντων, ὡς ἐπὶ ὥρας δύο κρᾶζόντων, Μεγάλῃ ἡ
 すべての-者から およそ ~の間 時間 二時間 叫んだ 偉大なるかな (冠詞)
[G3956](#) [G5613](#) [G1909](#) [G5610](#) [G1417](#) [G2896](#) [G3173](#) [G3588](#)

Ἄρτεμις Ἐφεσίων.
 アルテミスは エペソ人の
[G0735](#) [G2180](#)

| ところが、彼がユダヤ人だとわかると、みんなの者がいっせいに「大いなるかな、エペソ人のアルテミス」と二時間ばかりも叫びつづけた。

35 καταστείλας δὲ ὁ γραμματεὺς τὸν ὄχλον, φησίν, ἄνδρες, Ἐφεῖσιοι,
 静めて そして その 書記官は その 群衆を 言った 皆さん エペソの-人たち
[G2687](#) [G1161](#) [G3588](#) [G1122](#) [G3588](#) [G3793](#) [G5346](#) [G0435](#) [G2180](#)

τίς γάρ ἐστιν ἀνθρώπων ὃς οὐ γινώσκει τὴν Ἐφεσίων
 誰が いったい いるのか 人の-中に ~で-ない-者が ~ない 知らない (冠詞) エペソ人の
[G5101](#) [G1063](#) [G1510](#) [G0444](#) [G3739](#) [G3756](#) [G1097](#) [G3588](#) [G2180](#)

πόλιν νεωκόρον οὔσαν τῆς μεγάλης Ἀρτέμιδος, καὶ τοῦ
 町が 守護者で-ある ~で-ある (冠詞) 偉大な アルテミスの そして (冠詞)
[G4172](#) [G3511](#) [G1510](#) [G3588](#) [G3173](#) [G0735](#) [G2532](#) [G3588](#)

διοπετοῦς?
 天から-降った-像の
[G1356](#)

ついに、市の書記役が群衆を押し静めて言った、「エペソの諸君、エペソ市が大女神アルテミスと、天くだったご神体との守護役であることを知らない者が、ひとりでもいるだろうか。

36 ἀναντιρρήτων οὐκ ὄντων τούτων, δέον ἐστὶν ὑμᾶς
 否定-できない それゆえ ことで-ある これらは あなたがたは-当然 ~である あなたがたは
[G0368](#) [G3767](#) [G1510](#) [G3778](#) [G1163](#) [G1510](#) [G4771](#)

κατεσταλμένους ὑπάρχειν, καὶ μηδὲν προπετεὲς πράσσειν.
 落ち着いて いなければならない そして 何も 軽率な-ことを しては-ならない
[G2687](#) [G5225](#) [G2532](#) [G3367](#) [G4312](#) [G4238](#)

これは否定のできない事実であるから、諸君はよろしく静かにしているべきで、乱暴な行動は、いっさいしてはならない。

37 ἡγάγετε γὰρ τοὺς ἄνδρας τούτους, οὔτε ἱεροσούλους οὔτε
 連れて-来た なぜなら この 人たちを これらの ~でも-なく 神殿-荒らし ~でも-なく
[G0071](#) [G1063](#) [G3588](#) [G0435](#) [G3778](#) [G3777](#) [G2417](#) [G3777](#)

βλασφημοῦντας τὴν θεὸν ἡμῶν.
 冒瀆する-者でもなく (冠詞) 女神を 私たちの
[G0987](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1473](#)

諸君はこの人たちをここにひっぱってきたが、彼らは宮を荒す者でも、われわれの女神をそしる者でもない。

38 εἰ μὲν οὐκ Δημήτριος καὶ οἱ σὺν αὐτῷ τεχνῖται
 もし 一方で そうであれば デメテリオと そして (冠詞) 共に-いる 彼と 職人たちが
[G1487](#) [G3303](#) [G3767](#) [G1216](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4862](#) [G0846](#) [G5079](#)

ἔχουσι, πρὸς τινα λόγον, ἀγοραῖοι ἄγονται, καὶ ἀνθύπατοί εἰσιν;
 持っている-なら ~に-対する 誰かに 訴えを 法廷が 開かれている そして 総督たちも いる
[G2192](#) [G4314](#) [G5100](#) [G3056](#) [G0060](#) [G0071](#) [G2532](#) [G0446](#) [G1510](#)

ἐγκαλείτωσαν ἀλλήλοις.
 訴えなさい 互いに
[G1458](#) [G0240](#)

だから、もしデメテリオなりその職人仲間なりが、だれかに対して訴え事があるなら、裁判の日はあるし、総督もいるのだから、それぞれ訴え出るがよい。

39 εἰ δέ τι περαιτέρω ἐπιζητεῖτε, ἐν τῇ ἐννόμῳ ἐκκλησίᾳ
 もし しかし 何か それ以上の-ことを 求めるなら ~で その 正式な 集会で
[G1487](#) [G1161](#) [G5100](#) [G4008](#) [G1934](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1772](#) [G1577](#)

ἐπιλυθήσεται.
 解決されるであろう
[G1956](#)

しかし、何かもっと要求したい事があれば、それは正式の議会で解決してもらおうべきだ。

40 καὶ γὰρ κινδυνεύομεν ἐγκαλεῖσθαι στάσεως περὶ τῆς σήμερον,
そして 実に 危険が-ある 告発される 暴動の ~について (冠詞) 今日の-ことで
[G2532](#) [G1063](#) [G2793](#) [G1458](#) [G4714](#) [G4012](#) [G3588](#) [G4594](#)
μηδενὸς αἰτίου ὑπάρχοντος περὶ, οὐ οὐ δυνησόμεθα ἀποδοῦναι λόγον
何の 理由も ない ~について その ~ない 説明-できない 説明する-ことが 弁明を
[G3367](#) [G0159](#) [G5225](#) [G4012](#) [G3739](#) [G3756](#) [G1410](#) [G0591](#) [G3056](#)
περὶ τῆς συστροφῆς ταύτης.
~について この 騒動に-について この
[G4012](#) [G3588](#) [G4963](#) [G3778](#)

きょうの事件については、この騒ぎを弁護できるような理由が全くないのだから、われわれは治安をみだす罪に問われるおそれがある」。

41 καὶ ταῦτα εἰπὼν, ἀπέλυσεν τὴν ἐκκλησίαν.
そして これらの-ことを 言って 解散させた その 集会を
[G2532](#) [G3778](#) [G3004](#) [G0630](#) [G3588](#) [G1577](#)

こう言って、彼はこの集会を解散させた。